



2026年1月30日

各 位

会 社 名 三谷産業株式会社  
代表取締役社長 三谷 忠照  
コード番号 8285 (東証スタンダード・名証プレミア)  
本社所在地 石川県金沢市玉川町1番5号  
問い合わせ先  
責任者役職名 常務取締役 財務・広報担当  
氏 名 内田 大剛  
T E L 076 (233) 2151

### 業績予想および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社グループにおける2026年3月期第3四半期（2025年10月～12月）の業績動向を踏まえ、2025年4月28日に公表した2026年3月期通期連結業績予想および2025年10月31日に公表した2026年3月期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 110,000	百万円 2,250	百万円 2,950	百万円 2,450	円 錢 39.79
今回修正予想 (B)	116,000	3,000	4,000	3,000	48.72
増減額 (B-A)	6,000	750	1,050	550	
増減率 (%)	5.5	33.3	35.6	22.4	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	103,072	2,074	2,656	2,440	39.64

#### 修正の理由

売上高は、化学品関連事業について化成品販売において顧客への納入が増加するとともにシェアが拡大したこと、空調設備工事関連事業について首都圏において大型の新築工事が順調に進捗するとともに一部案件は出来高（実際に完了した工事量や進捗量）が当初想定を上回ったこと、情報システム関連事業についてNEXTGIGAスクール案件等の納入・整備、首都圏において複数の基幹システム更新案件が順調であったことを主要因として、前回発表予想を上回る見込みであります。

営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、売上高の増加等を主要因として前回発表予想を上回る見込みであります。

これらにより、売上高は6期連続の増収、各段階利益は3期連続の増益になるとともに、いずれも過去最高となる見込みであります。

## 2. 2026年3月期期末配当予想の修正

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2025年10月31日発表)	円 錢 -	円 錢 7.00	円 錢 12.00
今回修正予想	円 錢 -	円 錢 8.00	円 錢 13.00
当期実績	円 錢 5.00		
前期実績 (2025年3月期)	円 錢 4.50	円 錢 5.50	円 錢 10.00

### 修正の理由

当社は、株主のみなさまに対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、継続的な安定配当を実施するとともに、企業体質の強化と将来の事業拡大に備えるため、必要な内部留保を確保していくことを基本方針としております。なお、当社は3年スパンでの中期経営計画を策定しており、外的・内的環境の変化に応じて必要な見直しを行っておりますが、中期経営計画の進捗状況を見極めつつ、継続的な安定配当を実施するため、内部留保のうち配当積立金について、年間配当金総額の3倍程度の水準を一つの目標とし確保してまいります。

上述の方針・考えを基本とする一方、本日別途開示しております「2026年3月期 第3四半期決算短信」のとおり、2026年3月期第3四半期連結累計期間の業績については、売上高・各段階利益のいずれも過去最高となりました。現在も業績が堅調に推移していることから、配当予想を上表のとおり修正することいたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

以上